

公開講座報告 (2009 年度)

平成 21 年度名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター公開講座は、以下の要領で開催しました。

(実施責任者：小澤 正邦)

[概要] 名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センターの教員並びに客員教員によるセラミックス技術の講義を行います。セラミックス分野の先進技術や高度解析、融合分野、新規な事業展開への示唆に富む講演を企画しました。すべて新しいメンバーによる講義で、これまで参加くださった方にも有益な講座を実施しました。

日 時：平成 21 年 7 月 9 日～8 月 6 日 (毎週特定木曜日) 18:00～20:00

場 所：多治見市学習館 6 階 視聴覚室

(まなびパークたじみ 多治見市豊岡町 1 - 55)

参加費：6,000 円 (5 回分)

対象者：技術者、研究者、関心を持つ一般の方

- 第 1 回 7 月 9 日 (木) 「気相法による金属ナノ粒子の合成と構造制御」
名古屋工業大学 講師 加藤 亮二
- 第 2 回 7 月 16 日 (木) 「ファインセラミックス焼成用耐火物の熱特性と強度特性」
名古屋工業大学 客員教授 半澤 茂
- 第 3 回 7 月 23 日 (木) 「Synthesis of advanced polymeric particle and its application」
(※英語による講演)
名古屋工業大学講師 Prof. Lianying Liu
(Beijing University of Chemical Technology)
- 第 4 回 7 月 30 日 (木) 「リートベルト法と MPF 法による結晶構造の精密化」
名古屋工業大学客員教授 泉 富士夫
NIMS 研究員 門馬 綱一
- 第 5 回 8 月 6 日 (木) 「大気環境保全のためのディーゼル排気対策と浄化触媒技術」
名古屋工業大学准教授 羽田 政明

公開講座案内 (2010 年度)

平成 22 年度名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター公開講座は、以下の要領で 7 月と 11 月の 2 講座に分けて開催する予定です。
(実施責任者：安達 信泰)

夏 (7 月) の公開講座

名称：「未来材料の創出 ―環境調和セラミックス―」

概要：

現代は、人と地球に優しく、持続発展可能な近未来循環型社会の構築というコンセプトに基づいた材料創製が求められています。その基礎と技術、応用例の紹介をセラミックス基盤工学研究センターのスタッフを中心とした講師陣により、技術者、研究者、一般の方へのセミナーを開催します。

講習料：6,000 円 (5 講座)

受講対象者：企業および試験研究機関の研究者および技術者、関心を持つ一般の方

人数：40 人

日程：平成 22 年 7 月～8 月 毎週木曜 午後 6 時から 8 時 (計 5 回)

実施場所：多治見市学習館 (まなびパークたじみ)
(予定)

講師名：太田敏孝教授、藤正督教授、安達信泰准教授、
白井孝准教授 他 1 名
(予定)

秋 (11 月) の公開講座

名称：「未来材料の創出 ―新しいエネルギー変換システムへ向けて―」

概要：

21 世紀は、化石燃料に依存するエネルギーシステムから脱却し、新しいエネルギーシステムを構築することが求められています。本講座では、水素、熱、太陽エネルギーなどを多角的に利用する次世代エネルギー変換システムの研究開発の基礎となる知識、技術の一端に関して、セラミックス基盤工学研究センターのスタッフを中心とした講師陣により、技術者、研究者、一般の方へのセミナーを開催します。

講習料：6,000 円 (5 講座)

受講対象者：企業および試験研究機関の研究者および技術者、関心を持つ一般の方

人数：40 人

日程：平成 22 年 11 月～12 月 毎週木曜 午後 6 時から 8 時 (計 5 回)

実施場所：多治見市学習館 (まなびパークたじみ)
(予定)

講師名：石澤伸夫教授、小澤正邦教授、井田隆准教授、
羽田政明准教授 他 1 名
(予定)

平成21年度 尾張・東濃ものづくり産学官ネットワーク事業報告



ものづくりネットワークとは

「尾張・東濃ものづくり産学官ネットワーク」は、経済産業省の産業クラスター計画のもとで活動する東海ものづくり創生プロジェクトの拠点の一つです。産業クラスター計画では地域においてイノベーションやベンチャー企業が次々と生み出される産業クラスターの形成を目指し推進しており、現在、全国18のプロジェクトで、地域の経済産業局と民間の推進組織が一体となって、新事業に挑戦する地域の中堅・中小企業約10,700社、約290校を超える大学（工業高等専門学校を含む）と緊密に連携、協力しています。

愛知県・岐阜県という県をまたいだ「ものづくり地域ネットワーク」として活動している「尾張・東濃ものづくり産学官ネットワーク事業」は、「知の拠点」としての名古屋工業大学・中部大学等の研究支援機関、「地（緑）の拠点」としての各地商工会議所・商工会を中心とした地域経済団体との連携による企業支援サポート体制を整え、販路開拓支援・技術開発支援を積極的に行っています。中でも名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センターは、経済産業省、文部科学省の産学官連携推進事業への採択に大きく貢献するなど、多くの実績を残しています。

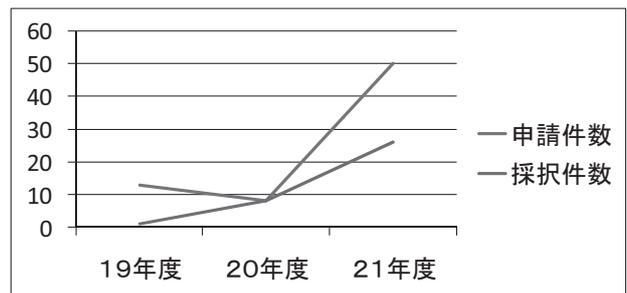
ネットワーク形成事業

登録会員企業数は320社を超えています。会員企業のネットワーク形成のより良い支援のあり方などを検討するための、戦略会議、コーディネータ会議は9回に及び、ネットワーク形成に貢献しています。また各地の商工会議所・商工会、春日井市、多治見市等の支援機関との連携推進のため、定期的に連絡会議を開催しています。中部経済産業局や東海ものづくり創生協議会、或いは他の拠点との連携の中で、有効な手段を提供しています。

新事業創出支援事業

5名のコーディネータによる企業個別支援を実施しており、特許・販路・技術等東海ものづくり創生協議会のアドバイザーとの連携支援も実施しています。個々の企業のブラッシュアップをはかっており、この中には「サポーターインダストリー」、「地域イノベーション創出研究開発事業」等への提案公募型補助事業への支援、ホームページを活用した販路開拓支援、技術支援等で実績を上げています。

ネットワーク会員企業の提案公募型補助事業への提案・採択状況は以下のようになっており、コーディネータが提案・申請の支援をしています。平成21年度は緊急経済対策の一環として、補正予算計上に伴う提案公募型補助事業の件数が急増しています。同時に新規事業取り組みへの相談も急増しました。



連携促進事業

会員企業間の連携促進のため、テーマ別セミナーや企業間の連携支援も行いました。今年度は環境問題に関するセミナーに特化しました。当セミナーは相談会と参加者の交流会も同時に進めていることもあり、参加者からはこのような異業種の企業間で交流のできる場があることを喜んでおり、またこのような場が多く設けられることを期待しています。

★セミナー

第1回「環境負荷を低減するものづくり技術」

平成21年6月2日（火）

名古屋工業大学 セラ研 クリスタルプラザ4F

- 1) 焼成工程を経ない新しいセラミックスの作り方
名古屋工業大学 大学院工学研究科

藤 正督氏



★しんきんビジネスマッチング

第5回「ビジネスフェア 2009」

平成 21 年 11 月 5 日 (木)

ポートメッセなごや

★「き」業展7

平成 22 年 1 月 15 ～ 16 日

セラミックパークMINO

★第3回かすがい発見ビジネスフォーラム

平成 22 年 2 月 5 ～ 6 日

春日井市総合体育館

情報提供事業

第2回「温室効果ガスを低減させる評価技術」

平成 21 年 9 月 1 日 (火)

名古屋工業大学 セラ研 クリスタルプラザ 4 F

1) 炭酸ガス排出量評価に関する動向

豊橋技術科学大学 エコロジー工学系

准教授 後藤 尚弘氏

2) 温室効果ガスの測定・評価ツール

河村電器産業株式会社 研究開発部

チームリーダー 中島 仁氏

業種・業態・業際を越えた企業間の連携による新しいビジネスモデルの創出を図る研究会も発足させています。

具体的には現在各企業が抱えている課題を提案し、参加者から自由に意見をいただき、具体的にビジネスモデルとして事業化がすすんでいるものもあります。

会員企業への情報発信はメールマガジンによって行っており、不定期で発行しています。情報は新しいものが求められており、タイムリーに発信するようにしています。ネットワーク会員企業は有効に利用されているようです。

今年度は 47 号以降、2 月末までで累計 111 号まで数えている。

販路開拓支援事業

会員企業がネットワークに期待するのはやはり販売促進に関することであり、新規に販路開拓に繋がる場の提供は参加企業の売上拡大に寄与しています。地域内外の商談会・展示会出展支援（しんきんビジネスフェア、名工大&名市大合同テクノフェア、中部大学フェア、かすがい発見ビジネスフォーラム、多治見「き」業展等への出展支援）や米国セールススレップシステムの紹介などに貢献しています。

★中部大学フェア

平成 21 年 9 月 17 日 (木)

中部大学 春日井キャンパス

★名工大・名市大合同テクノフェア 2009

平成 21 年 11 月 4 日 (水)

名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）

平成 21 年度インターンシップ実習生受入

多治見工業高校セラミック科 2 年生 2 名が、2 月 2 日から 2 月 4 日までの 3 日間、当研究センターを訪れ、インターンシップ実習生として次のスケジュールで実習を行いました。

2 月 2 日(火) SEM 観察試料作成および引越し作業手伝い (クリスタルプラザ)

2 月 3 日(水) パソコンによる引越物品配置図作成 (クリスタルプラザ)

2 月 4 日(木) SEM 試料コーティングおよび SEM 観察 (旭ヶ丘)

